

生活を豊かにする楽しい活動

地域を明るくする社会活動

高壮だより水戸



写真提供: 柵友会 大内静江氏

高齢者クラブと 老人福祉法

老人福祉法は昭和38年に制定・施行された。それまでは、家庭養護婦派遣、養老院生活保護など「お恵み」や「お助け」的に一部の高齢者に対し個別に実施されてきた事業が、高齢者全体を対象とし、時代に則した内容で、体系的に纏め上げられた。

背景には、昭和30年代の高度成長による若年者層の都市集中、国民皆年金の実現による高齢期の最低限の所得保障、戦後の医療・衛生の向上や栄養状態の改善などによる平均寿命の延伸などがある。

この法律によって、高齢者は「多年にわたり、社会の進展に寄与してきた者として、かつ、豊富な知識と経験を有する者として敬愛される」とともに、生きがいをもてる健全で安らかな生活を保障されるものとなった。

このとき老人福祉法では、地方公共団体は「老人クラブその他当該事業を行うものに対して、適切な援助をするように努めなければならない」と規定され、老人クラブ(高齢者クラブ)は、初めて法的に裏付けられたものとなったのである。

では、「老人クラブ」とは、どんなものなのか。それは、老人福祉法に基づいた厚生労働省「老人クラブ活動等事業実施要綱」に規定されている。すなわち、「地域を基盤とする高齢者の自主的な組織」であり、「年齢は60歳以上、ただし(中略)60歳未満の加入を妨げない」、「活動が円滑に行える程度の同一小地域に居住するもので組織」するなど、「老人クラブ」とはこういうものだということが、ここで細かく説明されている。

このように、「高齢者クラブ」の法的名称は「老人クラブ」であり、その内容は要綱で定義されるラインに沿って運営されるものである。なお、各団体での名称は自由であるので、「高齢者クラブ」、「シニアクラブ」、「シルバークラブ」、「老人会」など、個別の名称(愛称)で呼んでも良い。

また、ここで重要なのは右記要綱の中で「個々の老人クラブを基礎組織(単位クラブ)として、市町村、都道府県、全国と連合会を組織して事業を行うもの。」とされていることである。高齢者クラブは、他の団体とは独立したものであり、お互いに協力協働することはあっても、上下の組織関係はないものであることを心していきたい。

謹 賀 新 年



新年のごあいさつ

ごあいさつ

水戸市長 高橋 靖



あけましてお
めでとうございま
す。

会員の皆様にお
かれましては、
輝かしい新春を
お迎えのこととお慶び申し上げます。

高齢者クラブの皆様には、会員同士による健康づくりや生きがいづくりはもとより、ひとり暮らし高齢者の見守りやサロン活動、世代間交流事業など幅広い地域貢献活動を通して、本市の福祉行政の推進にご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。これらの活動一つ一つが、まちを元気にする大きな原動力となっているものと大変心強く感じております。私は、まちに暮らす人が自分らしく

成年の年頭に当たって

水戸市高齢者クラブ連合会

会長 佐々木国雄



皆様、新年お
めでとうござい
ます。今年も天
候に恵まれ、穏
やかな良い正
月をお迎えの
ことと、お慶び申し上げます。

今年の干支は「戌」。「いぬ」はたくさんの子どもを産み、お産も軽いことから、古来から子孫繁栄や安産の象徴として、おめでたい動物とされてきました。また、近年は盲導犬やセラピー犬として、福祉の面でも人類の友として頑張っています。

さて、4 月からは「全国 100 万人増強運動 5 力年計画」の最終年度であります。会員は勿論、地域社会とも連携しながら会員増強に取り組ん

生き生きと活動することによって生み出される活力が、まち全体を活性化させ、躍動する元気なまちをつくっていくものと考えています。そのため、市民が積極的に参加・参画しやすい環境づくりに取り組みながら市民力と地域力の伸展を図り、水戸に住む全ての人が主役となるまちの実現を目指してまいります。

東日本大震災以降、市民の皆様には大変ご不便をおかけしておりましたが、本年中に市役所新庁舎が完成いたします。市民サービスや防災の拠点として、安全で快適にご利用いただける庁舎になるものと確信しております。本年も、皆様との厚い信頼のもと、市民福祉の向上を目指してまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

この一年が、会員の皆様にとりまして、より良い年となりますことをお祈り申し上げます。ごあいさつといたし

でいきたいと存じます。

高齢者クラブは、仲間たちで集いの場を作り、暮らしの支え合いを実践し、友愛の和を広げることを目的に活動しております。「楽しめる・助け合える・幸せなクラブ」として多くの人に感じてもらえるよう、手を尽くして情報発信に努めることも肝心ですが、健康・友愛・奉仕の精神で「地域になくってはならない人たち」と地域の方々から評価されるような活動を行っていけば、これが口コミで他に伝わり、加入したい気持ちを引き起こせるものと信じます。それらを実践するには、自らの健康と、健やかな生活を営めるよう努めることも必要です。

会員の皆様が健康で幸せに一年を過ごせる年でありますよう、心よりご祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

高齢者クラブに期待すること

水戸市議会議員 村田 進洋



あけまして
おめでとうござい
ます。

会員の皆様方には、お

健やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。さて、急速に高齢化が進展している現代社会において、高齢者の皆様健康で充実した生活を送るためには、それぞれの方々がお持ちである豊かな知識や経験を活かしながら、地域での仲間づくりや社会参加活動等を通じて、積極的に地域との連携を図っていくことが必要であると考えております。

高齢者クラブは、スポーツや文化活動をはじめとする多様な活動を通じて、高齢者の仲間づくりや交流の場となっていることから、今後、高齢者の増加が見込まれる中において、その存在と役割はますます重要になるものと考えています。

会員の皆様方におかれましては、これらの有意義な活動の更なる充実に取り組んでいただきますとともに、いつまでもお元気で、地域を支える担い手として活動の輪を広げられ、今後とも本市の高齢者福祉の向上と地域の活性化にご貢献くださることを期待いたしております。

結びに、水戸市高齢者クラブ連合会並びに各高齢者クラブのますますの発展と、会員の皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

安全安心に暮らせるまちづくりを担う 高齢者クラブの活動に期待

社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
会長 保立 武憲



あけまして
おめでとうござ
います。皆様
におかれまし
ては、ご家族お
揃いで輝かしい
新年をお迎えになられたことと心
よりお慶びを申し上げます。

水戸市高齢者クラブ連合会会員の皆様には、日頃から会員同士の強い連携を通して、クラブの発展と地域社会づくりにご尽力されておりますことに、敬意と感謝を申し上げます。

また、水戸市社会福祉協議会の各種事業運営に対しまして、多大なご支援ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

我が国では少子化や人口の減少などにより高齢化率は、毎年確実に上昇しております。また、核家族化の進行もあり高齢者世帯や一人暮らしの世帯が増え、地域での見守りや助け合い活動など高齢者の果たす役割は極めて大きいと考えております。人生経験も豊富で知識も十分持っている高齢者だからこそ、毎日健康で元気に暮らしながら、地域で暮らしていくことの大切さを若い人たちに引き継ぎ、安全・安心で暮らせるまちづくりを推進していただけるものと期待しております。新年にあたり、水戸市高齢者クラブ連合会の益々の発展と、会員皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

私たちは水戸市高齢者クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

第41回 水戸市高齢者クラブ大会

平成 29 年 11 月 24 日 茨城県立県民文化センター 小ホール

当日は、文化センターの紅葉した木々が鮮やかに映える晴天に恵まれ、107名の受賞者と役員、会員、受賞者のご家族約350名が出席し、大会が盛大に開催された。

来賓として、高橋市長、村田市議会議員、保立社協会長、大曾根保健福祉部長が参列され、祝辞をいただいた。

冒頭に佐々木会長から、日頃の高齢者クラブが地域で担う役割や、今後の課題について触れられた。中でも高齢者クラブの三大活動のひとつである「友愛活動」が各地域において活発に展開され、地域の高齢者や子どもたちの見守り、サポートが広がりにみせていることは、高齢者クラブだからこそできる活動であり、尽力されている役員、会員の皆さんに感謝のことが述べられた。

大会宣言として、会員ひと

大会宣言



半世紀前「老後の幸せは自らの手で創り出そう」と、先人たちの英断を持って創設された私たち高齢者クラブは、仲間との連帯と自らの豊かな心づくりをめざして、20世紀から21世紀へと躍動する時代の中で

様々な役割と活動を展開してきました。その間、人生の長寿化は飛躍的に伸び、今年100歳以上の人口は7万人に迫る数となっています。長生きの秘訣は生活環境によるといわれていますが、心身の衰えを抑え健康長寿で過ごすためには、社会で孤立することなく、介護予防に努める必要があります。

私たち自身はもとより、今住む地域全体のことを考えるとき、創立以来活動の基本であった友愛の精神に基づく「友愛活動」をはじめ、仲間づくり、地域の子どもや高齢者の見守り活動、健康づくり活動において、高齢者クラブの永年培われた活動経験、組織力を活かした活躍が今後ますます期待されるところです。

それには、数のみに固執せず、質を高め、自ら楽しく社会のためになるという自覚のもと、多くの人とともにこの喜びを分かち合っていこうではありませんか。

水戸市高齢者クラブ連合会は、ここに全国統一テーマである「のばそう! 健康寿命、担おう! 地域づくりを」を踏まえた、豊かなシニアライフの構築を目標として、次のことを宣言します。

- 一、「老人クラブ21世紀プラン」「健康・友愛・奉仕」運動の推進
- 一、健康の維持・向上、生きがいづくり、介護予防活動の推進
- 一、社会貢献の支え手として、地域諸団体との連携の推進
- 一、社会保障制度の充実のための活動の推進
- 一、「老人の日・老人週間」の取り組みの推進

平成 29 年 11 月 24 日 第 41 回 水戸市 高齢者 クラブ 大会



佐々木会長による
あいさつ



会員特別表彰を
受ける中山玉江様



会員一般表彰を
受ける平本昭治様



団体表彰を受ける内原
ブロック高連代表小嶋 力様



村田議長 高橋市長 保立社協会長



代表謝辞: 役員特別表彰
鈴木浩三様



河和田一丁目もみじ会による民舞



吉田地区高連によるフラダンス



市民憲章・高齢者クラブ信条唱和

受賞おめでとうございます

- | |
|--------------------|
| ・枝川 勝美 | ・大内 清輝 | ・後藤 弘厚 | ・鈴木 馨 | ・鈴木 浩三 | ・平山 力 | ・高野 美子 | ・吉田 潤一 | ・桑名 義教 | ・村田 利一 | ・大越 操 | ・椿 敦子 | ・田邊 敦子 | ・島 悠一 | ・有島 慶子 | ・谷津 廣一 | ・加藤 輝子 | ・桑名 常夫 | ・櫻井 悠一 | ・福田 英夫 | ・齊藤 良明 | ・大場 敬中 | ・谷中 敬中 | ・吉江 克江 | ・鈴木 博 | ・大竹 初美 | ・大森 昌徳 | ・五十嵐 英雄 | ・杉山 忠勝 | ・志賀 静江 | ・大内 千代 | ・石橋 秀雄 | ・小泉 千代 | |
| ・上田 須美子 | ・綿引 恒明 | ・松本 孝子 | ・川崎 好枝 | ・沼田 こと | ・蓮田 トク | ・郡司 トク | ・五十嵐 トキ子 | ・佐藤 喜代子 | ・綿引 秋子 | ・平本 昭治 | ・栗田 笑子 | ・【会員一般表彰】 | ・高木 ちよ | ・菊池 早苗 | ・宮本 トキ | ・金澤 富江 | ・渡邊 八重子 | ・中山 玉江 | ・竹林 富美子 | ・塩澤 富子 | ・芦田 三紗枝 | ・木下 緑 | ・根本 千乃 | ・内田 千乃 | ・神原 佐四郎 | ・小龍 昭二 | ・佐藤 昭二 | ・大高 徳一 | ・平野 久枝 | ・渡邊 郁子 | ・石津 克巳子 | ・吾妻 一美 | ・土井 ひとみ |
| ・堀原 地区 高齢者 クラブ 連合会 |

私たちは水戸市高齢者クラブ連合会の活動を応援しています